

設置工事説明書

洗面セット
K R I シリーズ

設置前に必ずこの設置工事説明書と、各商品同梱の説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。付属の説明書は設置完了後にお客様にお渡しください。

もくじ

1. 安全上のご注意
2. 各部の名称
3. 設置前の注意・確認
4. 設置手順
5. 設置後の調整・確認

警告

-  **絶対に改造・分解をしない**
ケガの原因になります。
-  **製品の取り付けは、建築壁の構造を確かめて、説明書通りに正しく取り付ける**
ケガなどの原因となります。
-  **電気工事・水道工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行う**
火災、水漏れの原因となります。
-  **ステンレス製の洗面ボウル・キャビネットを扱うときは、必ず保護手袋をする**
ケガの原因となります。
-  **組み込まれる水栓金具などについては、その商品の説明書及び注意表示通り、正しく取り付ける**
思わぬ事故や故障の原因となります。

1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

[誤った取付設置をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分して説明しています。]

 **警告** 誤った取付設置をすると、人が死亡または重傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

 **注意** 誤った取付設置をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

[お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。]

 **禁止** してはいけない禁止内容を示します。

 **実行** しなければならない指示内容を示します。

 **注意** 気を付けていただく指示内容を示します。

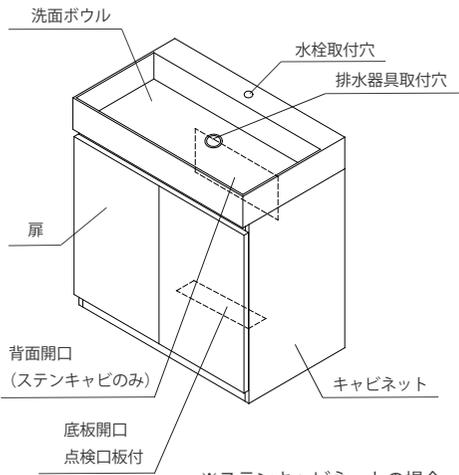
注意

-  **排水器具・排水管の取付は各々付属の説明書に従い、確実に取付ける**
接続が不完全な場合、臭気が発生したり、水漏れなどの原因となります。
-  **水栓の取付は付属の説明書に従い、確実に取付ける**
水栓の破損や水漏れなどの原因となります。
-  **設置仕上げに使われる溶剤・接着剤・洗剤・その他薬品類については、容器などにある注意表示に従い、正しく使用する**
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、使用部材の損傷や劣化の原因となります。
-  **製品の上に乗ったり、工具などを置いたりしない**
変形・破損・キズなどの原因となります。
-  **設置完了後は、がたつき・ゆるみ・傾きがないことを必ず確認し、問題ある場合は正しく取り付け・調整をする**
落下し、ケガをする恐れがあります。
-  **通水後、各接続部などに水漏れがないか確認する**
水漏れや湿気で床などが腐る原因となります。

2. 各部の名称

●スタンディング

KRIS (木製キャビネット)
KRIS-S (ステンキャビネット)
(イメージ図はW750タイプ)

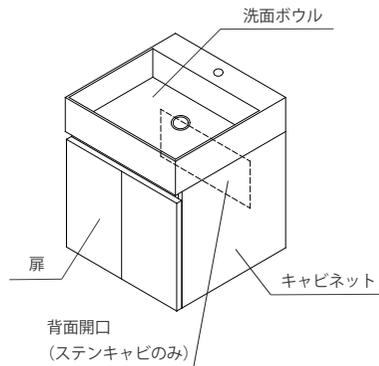


※ステンキャビネットの場合、外装の裏側 (キャビネット内部) は多少のスリ傷があります。

※ステンレスキャビネットの背面開口には点検口板はついておりませんので取付け前に壁仕上げをおこなってください。
※木製キャビネットには背面開口はありません。配管位置に合わせて背板に穴を開けてください。

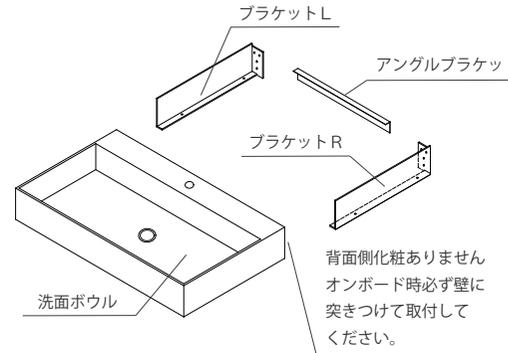
●フローティング+収納

KRIF450 (木製キャビネット)
KRIF450S (ステンキャビネット)



●フローティング (独立)

KRID
●オンボード
KRI (イメージ図はW750タイプ)

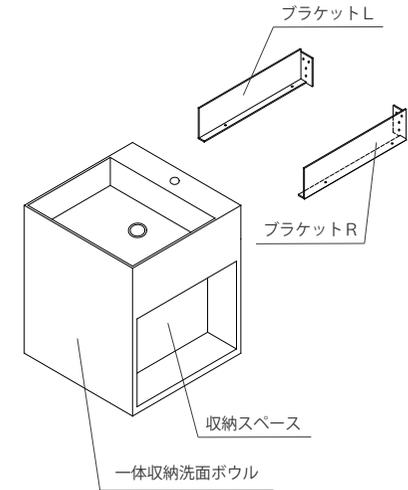


背面側化粧ありません
オンボード時必ず壁に突っつけて取付けてください。

※オンボードの場合はブラケット及びアンクルブラケットは付属されません。

●フローティング一体収納

KRIT450S
(イメージ図はRタイプ (収納スペース))



付属ねじ (製品により付属ねじが異なります)

●トラスタピソグ ねじ L45mm (ステン)
(ステンキャビ・アンクルブラケット固定用)

●トラスタピソグ ねじ L25mm (ステン)
(一体収納壁面固定用)

●皿木ねじ L63mm (ニクロ)
(木製キャビ 固定用)

●ワッシャー ●化粧キャップ

●トラスタピソグ ねじ L12mm (ニクロ)
(木製キャビ・ボウル連結用)

●+トラスタピソグ ねじ 4×10mm (ステン)
(ステンキャビ・ボウル連結用)
+トラスねじ M4×10mm (ステン)
(ボウル・ブラケット連結用)

●トラスねじ M4×L50mm (ステン)
ワッシャー+スプリングワッシャー付
(オンボードボウル固定用)

3. 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- ◆ 荷物の受取り
車上渡しとなります。
商品の搬入経路を確保してください。
重量がある製品や荷姿の大きな製品があるため、受取りの準備をお願い致します。
(商品の品質確保のため、搬入・搬出は必ず二人以上で手運びで行ってください。)
- ◆ 商品の確認
荷受けした商品の、品番・数量に間違いはないか確認してください。
商品到着後、直ちに開梱し商品の確認をお願いします。
万が一商品にキズやへこみなど不具合がありましたら3日以内にご連絡ください。
それ以降の対応はできかねます。
※設置中及び、設置後の損傷は保証の対象外となります。



手洗いボウル・キャビネットなどを取付ける取付用下地（桟木45mm×100mm以上の強度のある固い木材または、t12mm以上の合板で補強がされていることを確認してから製品の取り付けをすること。
取付下地に十分な強度がないと、落下などにより損傷・ケガの原因となります。

《設置前のご確認》

- ◆ 設備位置が図面通りか、以下の項目を確認してください。
 1. 設置場所の間口寸法、床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※水平・垂直・直角などの精度がでていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
 2. 窓枠や建具の位置及び寸法
 3. 取付用下地の位置及び寸法（桟木45mm×100mm以上の強度のある固い木材、またはt12mm以上の合板（ビス固定部には必ず取付下地を入れてください。）
※壁・床などの補強が必要な場合は、必ず設置前に行っておいてください。
 4. 床暖房の有無や床電気配線の位置
 5. 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および、接続方法
 6. 電圧（100V/200V）・周波数（50Hz/60Hz）

4. 設置手順

設置前にかかわらず各々の設備図面を用意して収まりをご確認ください。
水栓の取付けの際は必ず水栓付属の説明書も合わせてご確認ください。

- スタンディング・フローティング+収納（4ページへ）
- フローティング（独立）・オンボード（4ページへ）
- フローティング一体収納（5ページへ）
- 調整・検査・クリーニング・養生

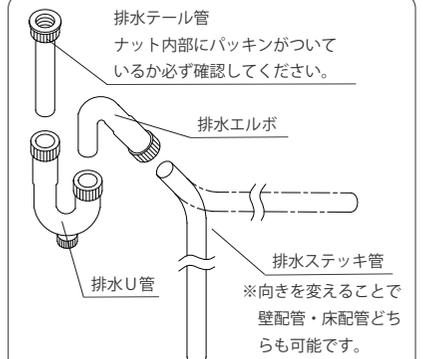
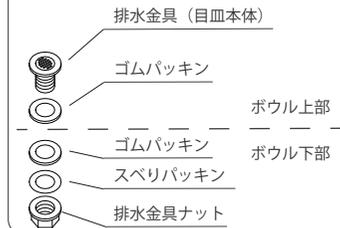
対応排水組み合わせ

		樹脂製排水トラップ（S・P兼用）		メタル排水トラップ		
		Sトラップ 床配管	Pトラップ 壁配管	Sトラップ 床配管	Pトラップ 壁配管	Bトラップ 壁配管
スタンディング	KRI	○	○	×	×	×
	KRIS					
フローティング+収納	KRI450	×	○	×	×	×
	KRI450S					
フローティング一体収納型	KRIT450S	×	○	×	×	×
フローティング独立型	KRID	×	×	○	○	○
オンボード	KRI	×	×	○	○	○

排水部品の名称

樹脂排水トラップは排水トラップ付属の説明書をあわせてご確認ください。
金属排水管およびボルトトラップは各々付属の説明書をご確認ください。

排水金具詳細



樹脂トラップ詳細

●スタンディング・フローティング+収納 設置手順

1. キャビネットの取付け

扉をキャビネットから取り外し、キャビネットに取付け下穴φ5を開けてキャビネットを壁面に付属のねじで取付けてください。(取付け下穴位置は別途図面を確認ください。)
(ステンキャビには下穴開け済みです)
(ステンキャビはL45ねじ・木製キャビはL63ねじ+ワッシャーを入れて4箇所固定して化粧キャップをはめてください。)

2. 洗面ボウルとキャビネットの結合

洗面ボウルをキャビネットの上ののせて付属のねじで固定してください。
(ステンキャビは4×L10ねじ・木製キャビはL12ねじで4箇所固定)

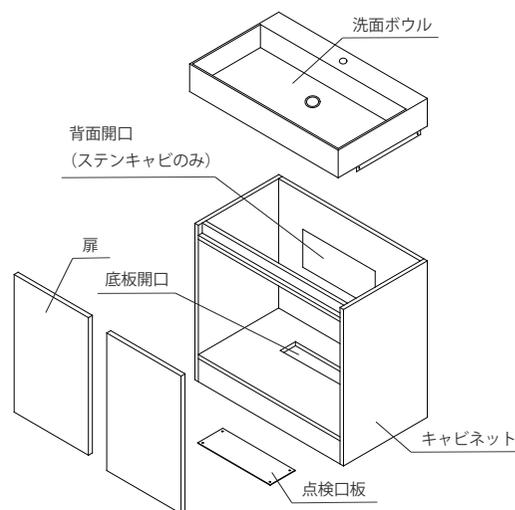
3. 部品の取付け 洗面ボウルに水栓と排水金具を取付けてください。

4. 給排水の接続工事を行ってください。

(スタンディングの床配管の場合は合わせて点検口板の加工も行ってください。)

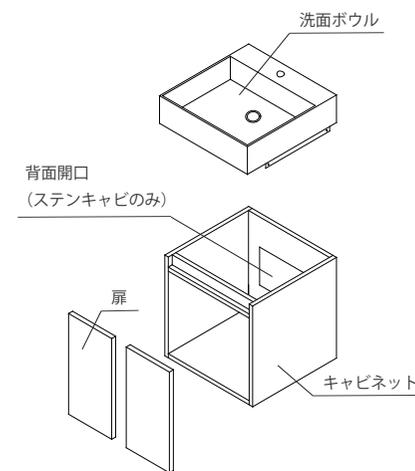
5. 外した扉を取付けてください。

スタンディング



スタンディングのみ
※穴を大きく開けすぎると隙間ができ穴が隠れなくなります。(床配管の場合) 配管外径より+3~5mm程度が目安です。

フローティング+収納



●フローティング(独立) 設置手順

1. ブラケットの取付け (付属のL60ねじで4箇所×2本固定)

アングルブラケットの取付け (付属のL45ねじで固定)

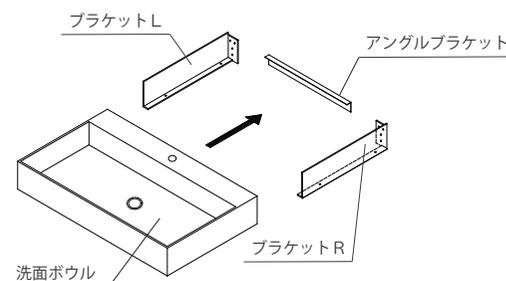
2. 手洗いボウルの取付け

ブラケットに洗面ボウルをまっすぐ水平に差し込んでください。
(※斜めに差し込んだり強引に差し込まないこと。製品の変形や破損につながります。)
M4×L10ねじでブラケットと洗面ボウルを4箇所固定してください。

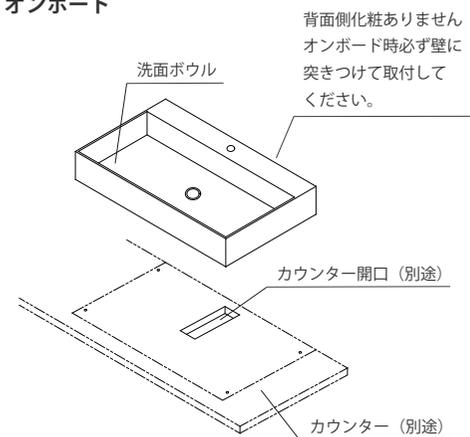
3. 部品の取付け 洗面ボウルに水栓と排水金具を取付けてください。

4. 給排水の接続工事を行ってください。

フローティング(独立)



オンボード



※カウンターは耐荷重75kg以上になるように取付けてください。

●オンボード 設置手順

1. カウンター(別途)に取付け穴加工をした後洗面ボウルをのせて付属の

M4×L50ねじにスプリングワッシャー・ワッシャーを入れて固定してください。
(カウンター厚み30~40mmから外れる場合は別途ねじをご用意ください。)
(取付け穴加工寸法・位置は別途図面を確認ください。)

2. 部品の取付け 洗面ボウルに水栓と排水金具を取付けてください。

3. 給排水の接続工事を行ってください。



ブラケットに洗面ボウルを差し込むとき、斜めに入れたり強引に差し込まないこと
洗面ボウルにキズやへこみ・歪みができる恐れがあります。

●フローティング一体収納 設置手順

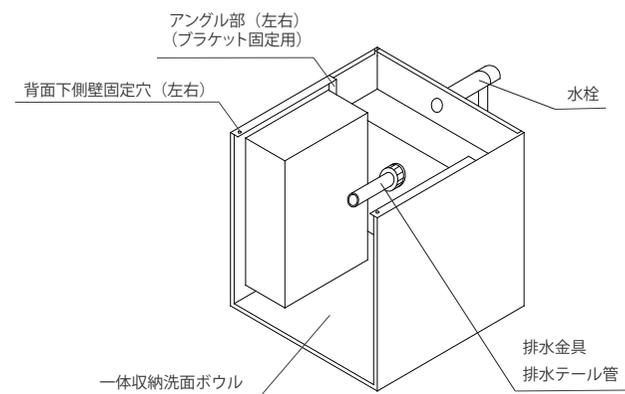
※水栓Cの場合

1. ブラケットの取付け (付属のL 6 0ねじで4箇所 × 2本固定)
2. フローティング一体収納に水栓・排水金具・排水テル管を取付け
(製品下部には底板がありませんが、のぞき込んだり手を入れたりしづらいため、先に取付けておく作業がスムーズに行えます。)
3. 壁の排水管に排水ステッキ管を適切な長さにカットして防臭キャップ (別途) をつけて差し込んでください。
排水エルボは位置調整しやすいよう、仮付けしておいてください。
4. 壁の給水管に止水栓 (別途) を取付けてください。
(止水栓は手回しできるものを推奨します。)
5. フローティング一体収納をブラケットに差し込み、M 4 × L 1 0 ねじで2箇所 (アングル部のみ) を固定してください。
さらに、付属のL 2 5 ねじで背面側3箇所を固定してください。
6. 給排水の接続工事を行ってください。

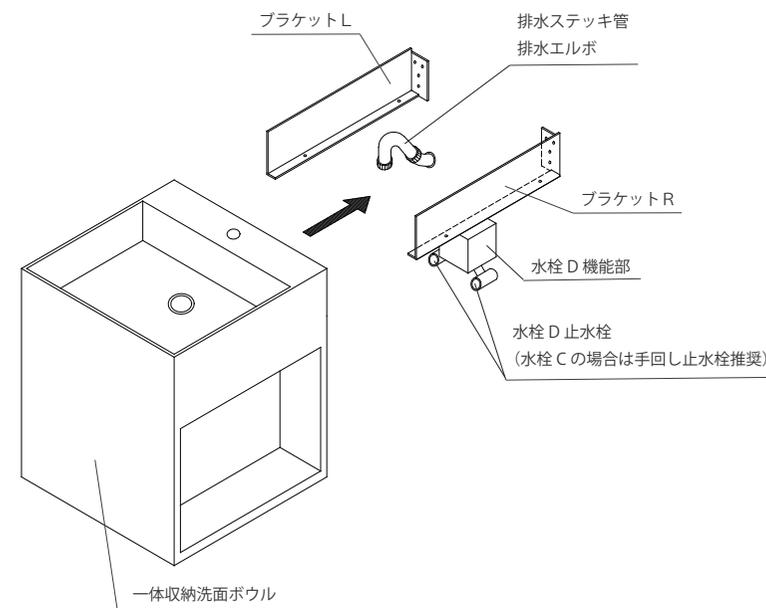
※水栓Dの場合

1. ブラケットの取付け (付属のL 6 0 ねじで4箇所 × 2本固定)
2. フローティング一体収納に水栓・排水金具・排水テル管を取付け
(製品下部には底板がありませんが、のぞき込んだり手を入れたりしづらいため、先に取付けておく作業がスムーズに行えます。)
3. 水栓にホースとセンサーコードを差し込んでください。
4. 壁の排水管に排水ステッキ管を適切な長さにカットして防臭キャップ (別途) をつけて差し込んでください。
5. 壁の給湯・給水管に水栓付属の止水栓を取付け、機能部を取付けてください。
6. 組付け済のフローティング一体収納をブラケットに差し込んでください。
7. 水栓ホース・センサーコードを機能部に取付けてください。
※ホースやセンサーコードにねじれや折れがないよう注意して取り回してください。
※ホースはやや余裕をもたせてください。
8. 排水U管を接続してください。
9. フローティング一体収納をブラケットに差し込み、M 4 × L 1 0 ねじで2箇所 (アングル部のみ) を固定してください。
さらに、付属のL 2 5 ねじで背面側3箇所を固定してください。
10. 電源を接続し、製品内にきれいにまとめてください。

フローティング一体収納



ブラケットに洗面ボウルを差し込む際に、斜めに入れたり、強引に差し込まないこと
洗面ボウルにキズやへこみ・歪みが生じる恐れがあります。

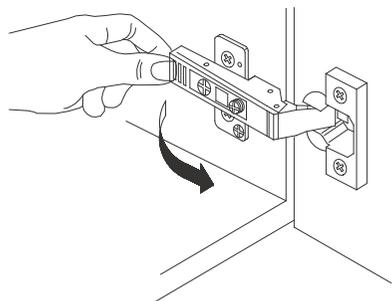


※製品の下部は、施工・メンテナンスの都合上、底板のない構造です。

取り付け後のご使用にあたっては、製品内部を覗き込んだり、手を無理に差し込んだりしないようお願い申し上げます。製品の破損やケガにつながる可能性があります。

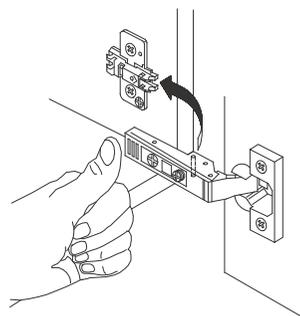
扉の脱着・調整方法

◆取外し



後面のレバーをつまみながら
矢印の方向に動かす。

◆取付



座金の先端部のツメに丁番をはめて、
親指のあたりを「カチッ」としっかり
はまるまで押しこむ。

! 取外し・取付の時は、必ず扉をしっかりときさえる
落下や破損、ケガのおそれがあります。

! 扉の取付後は、必ず丁番がしっかりはまっているか扉を数回開閉
させて丁番はずれがないか確認する。
はまりが悪いと扉の落下や破損、ケガのおそれがあります。

※扉の調整については、取扱説明書の
「丁番（ヒンジ）の調整方法」を参照してください。

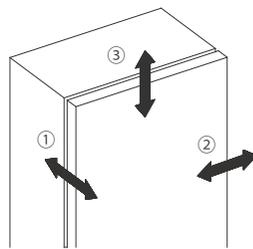
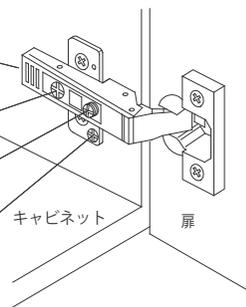
丁番（ヒンジ）の調整方法

扉は出荷時及び、施工時に調整されています。
使用しているうちに微調整が必要な場合は、①・②・③のネジで調整します。
※調節範囲を超えて強引にネジを回すと破損しますので注意してください。

! 調節ネジ以外は絶対に緩めたりしない
後面のレバーはさわらない
落下やケガの原因となります。

※後面のレバーは
さわらないこと。
(脱着用レバー)

- ① 前後調整用 (±2mm)
(回すと扉が前後に動きます)
- ② 左右調整用 (±2mm)
(回すと扉が左右に動きます)
- ③ 上下調整用 (±2mm)
(回すと扉が上下に動きます)



5. 設置後の調整・確認

調整・検査・クリーニング・養生

- ・各部の固定がしっかりされているか確認してください。
- ・外したパーツやネジなどすべて取付したか確認してください。
またゆるみなどないか確認してください。
- ・扉にズレやガタツキなどある場合は、調整してください。
- ・給排水・電気工事が確実にされているか確認してください。
- ・製品をきれいにクリーニングした後、キズ・ヘコミなどがいないか確認してください。
- ・必要に応じて製品周りにコーキング処理をしてください。
- ・製品をしっかり養生し、必要に応じてテープで固定してください。
(強力な粘着テープや製品にキズを付ける恐れのあるものは使用しないでください。)
- ・周辺のクリーニングをしてください。

施工確認チェックシート

※取付後のチェックにご活用ください。

- 設置位置に間違いはないか。
- 製品の固定はしっかりされているか。
- 外したパーツなどの取付・調整がしっかり行われているか。
- 製品にキズ・ヘコミ・汚れなどはないか。
- 水栓の取付けがしっかり行われているか。
- 給排水の接続が適切に行われているか。
- 電気の接続が適切に行われているか。
- 設置後のクリーニングおよび、製品の養生がしっかりされているか。

Brezza

HP <https://ebrezza.com>
mail info@ebrezza.com